

府中市郷土の森博物館 年 報

第 38 号（令和 5 年度）

府中市郷土の森博物館

令和 6 年 9 月

府中市郷土の森博物館概要

1 略年譜

年 月 日	事項
昭和 43. 4. 5	前身の府中市立郷土館開館
62. 4. 3	府中市郷土の森落成記念式典挙行
62. 4. 4	府中市郷土の森一般公開
平成元 .12.16	移動天文観測車「ペガサス」製作
5. 5. 1	財団法人府中文化振興財団設立
13. 3.25	名称を府中市郷土の森博物館とする
15. 2.15	詩人村野四郎記念館開設
18. 3.24	(財)府中文化興財団が平成 18～22 年度(第 1 期)の指定管理者となる
20. 4. 2	常設展示室リニューアル第 1 期オープン
21. 3.25	常設展示室リニューアル第 2 期オープン
23. 4. 1	公益財団法人となる。平成 23 年度～27 年度(第 2 期)の指定管理者となる
25. 7	常設展示室リニューアル第 3 期再開着工 [～26.9]
26.10. 3	常設展示室リニューアル第 3 期オープン
28. 4. 1	公益財団法人府中文化振興財団と株式会社五藤光学研究所による府中市郷土の森博物館運営グループが、平成 28～39 年度(第 3 期)の指定管理者となる。
29. 9.30	プラネタリウム・天文展示コーナーリニューアル工事着工 [～30.4.27]
30. 5. 2	プラネタリウム・天文展示コーナーリニューアルオープン
令和 2.10. 1	特定天井改修のため、常設展示室・企画展示室・特別展示室休室 [～3.3.31]
3. 4.25	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、休館 [～3.5.31]
5. 7.15	特別展「どんなもんだい？ 縄文時代」開催 [～5.8.27]
5. 8.19	出張展「昆虫魅ようぜ！」開催 [～5.12.10]
5. 9. 9	「郷土の森曼珠沙華まつり」初開催 [～5.10.1]
5. 9. 4	本館の大規模改修のため、本館休館 [～6.3.3]
6. 3. 4	本館の大規模改修のため、全館休館 [～6.7.19]

2 職員

■公益財団法人府中文化振興財団

理事長 古森寛樹

館 長 深澤靖幸 (考古)

・学芸係

係長 佐藤智敬 (民俗)

主任 花木知子 (歴史)

係員 石澤菜衣子 (考古)・荒一能 (民俗)

・中村武史 (自然)

・庶務係

係長 田中博幸

係員 酒井明子・柏直揮・富田真人

■株式会社五藤光学研究所

・天文企画・交流係

マネジャー 小林則子 (天文)

サブマネジャー 塚田小扶里 (天文)

係員 上野アイ子 (天文)・相澤南美 (天文)・鈴木

麻菜美 (総務)・小林善紹・村井太一 (天文)

事業報告

本館の大規模改修のため、9/4 から本館が休館、3/4 からは園内も含めた全面休館になった。展示会等の各事業は、園内および館外の活動により継続的に実施した。

1 資料の収集・保管

1-1 収集

資料名	受入先	性質
-----	-----	----

■歴史

寛永通宝 一括	内藤 治	寄贈
白糸台鹿島家文書 一括	鹿島有子	寄贈
本宿小野宮 内藤治左衛門家文書Ⅱ一式	内藤蓉子	寄託
猿渡研斎画幅	泰成堂書店	購入
武州小金井の桜絵葉書	鵠庵	購入

■民俗

電話機、計算機等 17 点	山本克彦	寄贈
ひな人形、米びつ等 3 点	鹿島有子	寄贈
名入り半纏 3 点	土屋栄一	寄贈
旭天満宮掛軸 一式	内藤蓉子	寄託
冷蔵庫(1960 年代 ナショナル製)	加藤 浩	購入
旧本庁舎定礎資料(昭和 44 年東庁舎) 1 点	総務管理部 財産活用課	移管
旧本庁舎定礎資料(昭和 62 年北庁舎) 1 点	総務管理部 財産活用課	移管

■考古

阿弥陀一尊種子板碑等 3 点	中村純子	寄贈
----------------	------	----

■教育

小中学校文集 12 点	中山真治	寄贈
精勤証等 6 点	高野 淳	寄贈

1-2 古文書史料の撮影、デジタル化

「本宿小野宮内藤治右衛門家文書」等 2,987 コマの撮影を行った。

1-3 保存環境調査・くん蒸

収蔵資料の保存環境を良好に保つため、年 2 回の保存環境調査(加害生物調査・空中浮遊菌類調査・空中浮遊塵埃数調査)を実施した。また、受入れ資料のくん蒸、及び一般収蔵庫へのブンガノン(害虫防除剤)散布を行った。

2 展 示

2 - 1 常設展示

本館常設展示は開館以来「武蔵府中の歴史と自然」をテーマにコーナー設定をしてきたが、平成 17（2005）年度に基本設計を作成し、以後段階的に更新工事を実施した。平成 19 年度に「くらやみ祭」、平成 20 年度に「こども歴史街道」「体験ステーション」の各コーナーと企画展示室の新設工事を行った。その後、財政的な理由から計画は凍結したが、平成 25～26 年度には実施設計修正版を作成した。26 年 4 月より工事を開始し、10 月 4 日基幹展示として「ムラのはじまり」「古代国府の誕生」「国府から府中へ」「宿場のにぎわい」「変りゆく府中」「都市と緑と」の 6 コーナーがオープンし、国府・宿場・くらやみ祭を三本柱とする常設展示室のリニューアルが完了している。

2 - 2 特別展

■どんなもんだい？ 縄文時代

会期：7/15～8/27 39 日間

会場：本館 1 階 特別展示室

観覧料：無料 観覧者：15,751 名 担当：石澤茉莉子

内容：多摩地域を主とした資料をもとに、縄文時代の「調査・研究成果」と「なぞ」を子供向けに紹介。資料をみて楽しんでもらい、その上で当時の様子を考えるきっかけとなることを目指した。

展示構成：はじめに 1 縄文時代をさぐるために 1-1 縄文時代を知る手がかりー遺跡ー 1-2 縄文ってなに？ 1-3 ながい縄文時代 1-4 縄文時代の気温と暮らし 2 とる・たべる・つかう 2-1 森のなかのいきもの 2-2 木の実などの植物 2-3 さかなと貝 2-4 たべものをおいしくした道具ー土器ー 3 なぜつくった？どうつかった？ 3-1 太鼓か？お酒づくりのうつわか？ 3-2 なぜうめた？ 3-3 かたどられた動物たち 3-4 土偶ってなんだ？ 3-5 なになにつかった？ 4 想像してみよう 縄文時代のひと 4-1 骨と墓からさぐる 4-2 身につけていたアクセサリー おわりに

展示資料：300 点

2 - 3 出張展

■昆虫魅ようぜ！

本館の大規模改修に伴い、冬季の特別展が館内で実施できないことを踏まえて出張展を行った。

会期：8/19～12/10 114 日間

会場：ミッテン府中 9 階 イベントスペース

観覧料：無料 観覧者：29,640 名 担当：中村武史

内容：身近な生きものの代表である昆虫の種類や生態を紹介した。市内の雑木林や河原、市街地といった環境にみられる昆虫に加え、海外の昆虫も展示して、昆虫の多様性と分布域も解説した。

展示構成：はじめに 昆虫の魅力とは？ かつての里山

昆虫 A ブロック・市街地の昆虫 B ブロック・雑木林の昆虫 C ブロック・河原の昆虫 おわりに・未来へ広がる世界の昆虫たち

展示資料：220 点

2 - 4 復元建物展示

■行在所になった府中の大店

会期：7/22～3/3 184 日間 会場：園内旧田中家住宅
観覧料：無料 観覧者：15,773 名 担当：荒一能

内容：田中家は、旧甲州街道沿いで江戸時代後期から様々な商売を営んだ、府中を代表した大店といえる。また、村方三役や組頭、明治時代には駄用掛も務めた家である。社会的地位の高さと経済力から、旧田中家住宅は瓦葺の表門や式台付玄関を備えており、明治天皇が巡幸・行幸で府中を訪れた際は行在所になった。後に明治天皇の史蹟として国の文化財に指定され、戦後解除される。そうした田中家の沿革と建築物の特徴、行在所の変遷について旧田中家住宅を会場にして紹介した。

展示構成：1 旧田中家住宅とは 2 江戸時代後期の田中家 3 明治天皇と行在所 4 史蹟となった田中家 5 その後の府中行在所

展示資料：7 点

2 - 5 企画展

■府中の旧家にあった書画たち

会期：4/15～5/21 32 日間

会場：本館 2 階 企画展示室 観覧料：無料

観覧者：1,977 名 担当：花木知子

内容：江戸時代後期には、茶道・華道、俳諧等の遊芸が流行し、裕福な庶民の多くが家に床の間を設け、季節の草花やその時々にあった書画が飾られた。このため、府中市域の旧家から寄贈・寄託された資料の中には、しばしば書画が含まれている。本展示会では、府中に暮らしていた人びとが、どのような作品を収集・所蔵していたのかという視点から、これらの一部を紹介した。

展示構成：はじめに 1 府中と遊芸 2 ステータスが高い御用絵師【狩野探幽・常信】 3 人気のある文人画家【谷文晁・渡辺崋山】 4 府中に来訪した狂歌師【大田南畝】 5 多摩と“ゆかり”のある絵師【長谷川雪堤】 6 江戸琳派の創始者【酒井抱一】 7 府中出身の絵師【関良雪】 8 政治家たちの書【松平定信・山岡鉄舟・大久保利通】 9 本物だとスゴイ！中世の書【小野お通・日蓮・九条経良・細川幽斎】 おわりに

展示資料：45 点

■田村智久写真展 花の森八景第二章ヒカリトワ

会期：6/3～8/27 75 日間

会場：本館 2 階 企画展示室 観覧料：無料

観覧者：8,567 名 担当：荒一能

内容：当館園内の花や風景を撮影し続けた写真家の故・田村智久氏が遺した作品を展示する写真展で、平成 30 年に次ぐ第 2 弾。テーマを“光”とし、様々な光と影が

干渉しあった花や風景をとらえた作品を展示し、それらを通じて園内の四季を紹介した。

展示資料：25 点

■小学校でちょっとむかしのくらし

会期：11/11 ～ 3/3 88 日間

会場：旧府中尋常高等小学校校舎 2 階講堂

観覧料：無料 観覧者：6,808 名 担当：荒 一能

内容：昭和に入ると、家電製品が一般家庭でも使用されるようになり、日々使用する生活の道具が大きく変化していった。本展示会では、家電製品が一般家庭に普及しはじめた昭和中期の道具と、様々な家電製品が販売・消費された昭和後期の道具を展示し、くらしの移り変わりをたどれるようにした。また、小学校を会場としたことから、昭和 30 年代から平成初期にかけて小学校で使われていた教具も紹介した。

展示構成：1 むかしの道具 2 家電製品が使われはじめたころ 3 家電製品があたりまえになったころ 4 ちょっとむかしの学校の道具

展示資料：31 点

2 - 6 歳時記展

内容：常設展示室内や復元建築物内で季節感ある展示を行った。

担当：佐藤智敬・博物館ボランティア民俗資料整理班

①五月人形 4/22 ～ 5/11 17 日間

会場：旧島田家住宅・旧郵便取扱所・常設展示室

②七夕かざり 7/1 ～ 7/9 9 日間

会場：ふるさと体験館・本館前

③むかしの夏のくらし 7/15 ～ 8/31 42 日間

会場：旧河内家住宅・常設展示室

④田んぼのかかし 9/9 ～ 9/30 22 日間

会場：園内水田

⑤中秋の名月 9/29 ～ 10/1 3 日間

会場：旧河内家住宅

⑥十三夜 10/27 ～ 10/29 3 日間

会場：旧河内家住宅

⑦消防のむかし 12/16 ～ 2/1 31 日間

会場：旧島田家住宅

⑧正月かざり 12/28 ～ 1/8 6 日間

会場：正門前

⑨マユダマかざり 1/14 ～ 1/26 9 日間

会場：旧河内家住宅

⑩ひな人形 2/3 ～ 3/3 30 日間

会場：旧島田家住宅

2 - 7 多摩川水族館

会期：4/1 ～ 9/3 136 日間

会場：本館エントランスホール

担当：中村武史、NPO 法人多摩川センター

内容：水槽を常設し、多摩川中流域に生息する魚類・甲殻類の生態展示を行った。

2 - 8 郷の逸品

会場：本館エントランスホール

観覧料：無料

担当：荒一能・石澤茉衣子

内容：当館収蔵のイチオシ資料を展示。

①くらやみ祭の神輿 4/29 ～ 5/28 26 日間

②どんなもんだい？ 縄文時代の蒸し焼き調理 6/3 ～ 8/27 75 日間

2 - 9 復元建築物内の展示

旧府中尋常高等小学校：「教科書にみる教育の歩み」「昔の小学校」。

旧府中町役場：「府中町役場と地方自治の歩み」等。

旧島田家住宅：「府中の町並みと島田家住宅」等。

2 - 10 詩人村野四郎記念館

担当：花木知子

常設展示：村野四郎の生涯と作品

3 教育普及

3 - 1 講座事業

■歴史講座

—武蔵府中の歴史講座 ～学芸員の疑問編～

担当：花木知子

講師：当館学芸員

内容：深澤靖幸（ちょっと気になる古代国府の出土品たち）、花木知子（よくわからない江戸時代初頭の府中宿）、佐藤智敬（神様はなぜ外からもやって来るのか？）、石澤茉衣子（武蔵台東遺跡の釣手土器はコウモリ？ブタ？それとも…／なぜ埋めた？府中の縄文土器のナゾ）、荒一能（明治天皇の聖蹟はなぜ残ったのか？）

実施日：5/27 ～ 8/26 6 回 会場：大会議室

受講料：6 回通し 1,500 円 参加者：366 名

—武蔵府中の歴史講座 ～基礎知識編～

担当：花木知子

講師：当館学芸員

内容：深澤靖幸・花木知子（古代国府から甲州街道の宿場へ）、佐藤智敬（近現代の府中とくらやみ祭）

実施日：11/4 ～ 12/2 2 回

会場：市民活動センタープラッツ第 2 会議室

受講料：2 回通し 500 円 参加者：91 名

■自然講座 担当：中村武史

—自然観察会

講師：自然観察指導員・NPO 法人多摩川センター・府中野鳥クラブ・中村武史

日程：4/9 ～ 1/28 6 回実施

会場：園内・市内

受講料：300 円 参加者：計 93 名

—親子自然講座 カブトムシの標本づくり教室

講師：平岡正之氏

日程：7/29 会場：大会議室

受講料：2,000 円 参加者：30 名

—親子自然観察会 サマーナイトいきものツアー

講師：NPO 法人多摩川センター

日程：7/30 会場：園内

受講料：500 円 参加者：60 名

—自然講座 多摩川・いきもの楽園の真実

講師：中村武史・NPO 法人多摩川センター

日程：12/1～12/16 全4回

会場：園内・旧田中家住宅

受講料：1,500 円 参加者：50 名

■古文書講座 担当：花木知子

—Ⅰ初級講座「史料に見る江戸時代の府中」

講師：久保貴子氏 日程：5/10～2/28 18回実施

会場：大会議室・旧田中家住宅 会員：28 名

受講料：5,000 円 参加者：計 408 名

—Ⅱ中級講座

講師：花木知子 日程：5/10～2/28 18回実施

会場：大会議室・旧田中家住宅 会員：11 名

受講料：5,000 円 対象：初級講座修了者

参加者：計 186 名

3-2 体験学習事業

■こめっこクラブ 担当：佐藤智敬

協力者：越智弘一氏・博物館ボランティア体験学習班

日程：5/7～1/14 17回実施

会場：園内・ふるさと体験館

会員：33 名（サポーター 41 名） 参加者：計 553 名

参加費：会員 3,000 円、サポーター 1,500 円

■体験館事業〈体験〉 担当：荒一能

日程：4/2～3/3 会場：ふるさと体験館

—あじさい工房

講師：吉田チエ子氏・吉野いずみ氏・臨時職員

実施回数：2 回

参加費：400 円 参加者：計 97 名

—梅まつり手づくり工房

講師：吉野いずみ氏

実施回数：2 回

参加費：300～400 円 参加者：計 50 名

—わらざり教室

講師：風祭武氏

実施回数：8 回 中止：1 回

参加費：1,000 円 参加者：計 37 名

—風車づくり

講師：臨時職員

実施回数：4 回

参加費：200 円 参加者：計 65 名

—折紙教室

講師：前川淳氏

実施回数：通常編 6 回、中級編 1 回

参加費：通常編無料、中級編 300 円

参加者：計 133 名

—竹とんぼ教室

講師：吉田三千夫氏

実施回数：4 回

参加費：200 円 参加者：計 25 名

—はたおり教室

講師：吉野いずみ氏

実施回数：コースター 1 回、中級編 1 回、マフラー 1 回

参加費：コースター 1,000 円、コースター中級編 1,200 円、マフラー 1,500 円 参加者：計 18 名

—郷土の森の押し花教室

講師：吉田チエ子氏

実施回数：春編 1 回、新緑編 1 回、夏編 1 回、秋冬編 1 回、リースづくり 1 回、お雛様づくり 1 回

参加費：500～1,200 円 参加者：計 63 名

—まつぼっくりの熊さんづくり

講師：臨時職員

実施回数：2 回

参加費：200 円 参加者：計 21 名

—ゴムスタンプを彫ろう

講師：吉田三千夫氏

実施回数：8 回

参加費：300 円 参加者：計 58 名

—お手玉づくり教室

講師：小林勝子氏

実施回数：4 回

参加費：400 円 参加者：計 10 名

—かんたん笛づくり教室

講師：ザ・フェービオン

実施回数：6 回

参加費：500 円 参加者：計 94 名

—自然活用工作（バードコールづくり等）

講師：吉野いずみ氏

実施回数：3 回

参加費：300～500 円 参加者：計 53 名

—しめかざり教室

講師：前村幸廣氏・吉野いずみ氏

実施回数：2 回

参加費：1,500 円 参加者：計 41 名

—竹かご編み体験

講師：関田徹也氏

実施回数：1 回

参加費：3,000 円 参加者：7 名

—ベーゴマ体験

講師：東京ベーゴマキャンプ

実施回数：9 回 中止：2 回

参加費：無料 参加者：計 271 名

—昔遊びをしよう

講師：博物館ボランティア体験学習班

実施回数：11 回

参加費：無料 参加者：計 324 名

一わら細工クラブ

講師：前村幸廣氏・高宮紀子氏・吉野いずみ氏

実施回数：23 回

参加費：15,000 円 会員：26 名

一ゲームボードづくり

講師：吉田三千夫氏・吉野いずみ氏

実施回数：2 回

参加費：500 円 参加者：計 49 名

一草木染め体験

講師：吉野いずみ氏

実施回数：3 回

参加費：1,000 円 参加者：計 33 名

一曼珠沙華工房

講師：吉野いずみ氏

実施回数：1 回

参加費：300 ～ 500 円 参加者：計 15 名

一マユで作る曼珠沙華

講師：吉野いずみ氏

実施回数：1 回

参加費：1,000 円 参加者：計 18 名

■体験館事業〈実演〉 担当：荒一能

会場：ふるさと体験館 見学者：無料

一鍛冶屋実演

講師：関田徹也氏

実施回数：6 回 中止回数：1 回 見学者：計 1,450 名

一竹細工実演

講師：関田徹也氏

実施回数：6 回 中止回数：1 回 見学者：計 800 名

一円座製作実演

講師：前村幸廣氏

実施回数：2 回 見学者：計 250 名

■縄文土器を作ろう 担当：石澤茉衣子

日程：8/5

会場：体験学習室 参加費：500 円 参加者：12 名

■出張！博物館体験 担当：荒一能

日程：3/10 ～ [次年度継続] 会場：ミッテン府中

参加者：各イベント参加者数

内容：本館の大規模改修に伴う完全休館期間の土日祝、ミッテン府中と協力し、イベントスペースにてイベントを実施。

一わらざうり教室

講師：風祭武氏・吉野いずみ氏

実施回数：1 回

参加費：1,000 円 参加者：4 名

一風車づくり

講師：臨時職員

実施回数：2 回

参加費：200 円 参加者：計 51 名

一竹とんぼ教室

講師：吉田三千夫氏

実施回数：1 回

参加費：200 円 参加者：4 名

一押し花教室

講師：吉田チエ子氏

実施回数：1 回

参加費：1,000 円 参加者：8 名

一マユの工作

講師：吉野いずみ氏

実施回数：1 回

参加費：300 円 参加者：7 名

一まつぼっくりのクマさんづくり

講師：臨時職員

実施回数：1 回

参加費：200 円 参加者：24 名

3 - 3 公演・園内事業

■森のお話会 担当：花木知子

話者：十べえお話の会

一月例会（昔話・民話）

日程：第 2（土）11 回実施

会場：旧越智家住宅 参加費：無料 参加者：計 157 名

一月例会（紙芝居）

日程：第 4（土）11 回実施

会場：旧郵便取扱所脇

参加費：無料 参加者：計 234 名

一夏の特別会 ～古民家で聞く怖くて不思議な昔話

日程：8/26

会場：旧河内家住宅 参加費：大人 300 円、子供 150 円

参加者：計 50 名

■郷土の森あじさいまつり

主担当：柏直揮

共催：府中市

実施日：5/27 ～ 7/2 32 日間 入場者：61,034 名

一アジサイ展

日程：5/27 ～ 7/2

一お茶室で上生菓子呈茶

実施日：6 月中の土・日（6/25 を除く） 7 日間

参加費：600 円 参加者：140 名

一俳句募集

実施期間：5/27 ～ 7/2 投句数：115 句

選者：榎本達氏（俳人協会会員）

一あじさい工房

3-2 参照

一武蔵国府太鼓演奏会

日程：5/28 実施回数：2 回

会場：旧郵便取扱所前 協力：翔駒会

一職人芸（あめ細工、べっこう飴）

日程：期間中の土日

会場：本館前 協力：小島政美氏

一伝統の大道芸 猿まわし

日程：6/9 ～ 7/2（不定期、月曜日を除く）

会場：本館前芝生広場 協力：猿芸工房

■郷土の森曼珠沙華まつり

主担当：柏直揮

共催：府中市
実施日：9/9～10/1 23日間 入場者：32,021名
―俳句募集
実施期間：9/9～10/1 投句数：105句
選者：榎本達氏（俳人協会会員）

―曼珠沙華工房

3-2 参照

―マユで作る曼珠沙華

3-2 参照

―職人芸（あめ細工、べっこう飴）

日程：期間中の土日

会場：旧府中町役場前 協力：小島政美氏

―武蔵国府太鼓演奏会

日程：9/24 実施回数：3回

会場：旧郵便取扱所前 協力：翔駒会、響会、睦会

―伝統の大道芸 猿まわし

日程：9/9～10/1（不定期）

会場：本館前芝生広場 協力：猿芸工房

―曼珠沙華まつりフォトコンテスト

日程：9/9～10/1 23日間 延べ作品：197件

■郷土の森梅まつり

主担当：柏直揮

共催：府中市

実施日：2/3～3/3 30日間 入場者：55,251名

―梅園ライトアップ

日程：2/23・24・25、3/2・3

―ボランティアによる星空観望会

4-2 参照

―お茶室で呈茶

実施日：2/13～17 参加費：400～500円

参加者：201名

―野点茶会

実施日：2/12～25 実施回数：4回

参加費：600円 参加者：348名

―俳句募集

実施期間：2/3～3/3 投句数：194句

選者：榎本達氏（俳人協会会員）

―古民家探検ツアー

日程：期間中の土曜日 実施回数：5回

会場：園内 参加費：無料 参加者：32名

―園内梅の木散歩

日程：2/21、2/26 実施回数：2回実施

会場：園内 講師：大坪孝之氏（日本梅の会会長）

参加者：55名

―梅まつり手作り工房

3-2 参照

―天文×梅まつり 謎解きゲーム「宇宙のタネを追いかけて」

4-2 参照

―職人芸（あめ細工、べっこう飴）

日程：期間中の土日

会場：本館前 協力：小島政美氏

―江戸あやつり人形

日程：期間中の土日

会場：平右衛門広場北側付近 協力：上條充氏

―伝統の大道芸 猿まわし

日程：2/10～3/3（不定期）

会場：本館前芝生広場 協力：猿芸工房

3-4 共催・後援事業

■春季茶会（共催） 担当：花木知子

内容：茶室と復元建築物を活用した茶会

日程：4/9 共催：府中市茶道連盟

会場：茶室・旧田中家住宅 参加費：2,000円

参加者：107名

■ホームムービーの日上映会「昭和の府中にタイムスリップ」（共催） 担当：荒一能

内容：府中で撮影された8ミリフィルムの上映会

日程：2/24 実施回数：2回

共催：NPO法人アーティスト・コレクティブ・フチュウ

会場：旧田中家住宅 参加費：無料 参加者：135名

■春のティーパーティー（後援） 担当：花木知子

内容：茶室と園内を活用した茶会

日程：4/1 主催：現代喫茶人の会

会場：園内県木園 参加費：300円 参加者：210名

協力：サントリー〈天然水のビール工場〉東京・武蔵野

3-5 出版事業

■府中市郷土の森博物館かれんだー（行事案内）

体裁：A4版4頁と6頁 4色刷り 発行：年6回

部数：計78,000部 担当：中村武史

■あるむぜお 府中市郷土の森博物館だより No.144～147

体裁：A4版8頁 発行日：6/20、9/20、12/20、3/20

部数：各2,500部 担当：花木知子

■キッズむぜお（夏休みイベント案内）

体裁：A4版4頁 4色刷り 発行：6/30

部数：14,400部 担当：石澤茉衣子

■府中市郷土の森博物館紀要 第37号

体裁：A4判88頁 発行日：3/26 部数：700部

価格：500円 担当：花木知子

題 目	執筆者
府中市と学校法人明星学苑 ―明星実務学校の府中町への立地 1923年（大正12）―	高島秀樹
銘文のない武蔵型板碑（覚書き）	深澤靖幸
〈資料紹介〉府中市郷土の森博物館所蔵の「応永十九年」銘鰐口	深澤靖幸
府中周辺における天保飢饉と救恤	花木知子
〈資料紹介〉屋根裏のお札群（三）―小野宮内藤治右衛門家発見資料より―	佐藤智敬
「府中町考古館」に関する一考察	石澤茉衣子

■ブックレット 25「どんなもんだい？ 縄文時代」
体裁：A5 判 40 頁 発行日：7/13 部数：1,500 部
価格：300 円 担当：石澤茉莉子

4 天 文

4-1 プラネタリウム運営

■投映番組

○生解説プラネタリウム

—星空ヒストリア～日本の星座～ [前年度から継続]
4/1～5/26 (24 回 /200 名)

担当：村井太一

内容：星座が 88 星座に制定されるまで日本ではどのような星座を使っていたのか、古い文献や記録等見ながら辿っていく。

—星空ヒストリア～世界の星座～ [前年度から継続]
4/1～5/26 (47 回 /1,189 名)

担当：村井太一

内容：星座が 88 星座に制定されるまで世界各国ではどのような星座が使われていたのか、また 88 星座のふるさとはどこなのか辿っていく。

—さそり座スペシャル！ 5/27～9/3 (123 回 /5,477 名) 担当：相澤南美

内容：見ごろのさそり座の、古代の姿や星並び、神話や未来の姿までたっぷり紹介する。

—キャンプで！宇宙で！？天の川を見よう！ 8/26～8/30 (8 回 /591 名) 担当：上野アイ子

内容：天の川付近の星座や天体を紹介後、宇宙に出て天の川の正体をさぐる。

—クイズで星空大冒険！ 8/26～9/3 (4 回 /503 名) 担当：上野アイ子

内容：レスポンスでクイズに答えながら夏の星空を巡る。

—今夜の星空と宇宙人…！？

8/31～9/3 (6 回 /331 名) 担当：相澤南美

内容：この宇宙に宇宙人はいるのか？知的生命探査で分かってきたことを易しく紹介。

○今夜の星空と映像番組 担当：小林善紹

—今夜の星空と“プラネタリウムでチョコちゃんに叱られる！2 チコとキョエの星空タイムトラベル 謎のラニアケア超銀河団” 6/1～8/25 (130 回 /6,456 名)

内容：チョコちゃんが宇宙に関する疑問に答える。

—今夜の星空と“ヒーリングアース” [前年度から継続]
4/1～5/26 (70 回 /1,368 名)

内容：有名なアーティストの楽曲と、高解像度カメラで撮影した美しい星空を紹介。

—今夜の星空と“クレヨンしんちゃん 宇宙からの来訪者” [前年度から継続] 4/1～5/26 (46 回 /2,543 名)

内容：しんちゃんたちかすかべ防衛隊が宇宙人に遭遇。UFO に乗り、太陽系の惑星を巡る。

—今夜の星空と“宇宙なんちゃら こてつくん プラネタリウム” [前年度から継続] 4/1～9/2 (134 回 /8,110 名)

内容：こてつと仲間たちが手作りのプラネタリウムや、

天文台の宿泊研修等を通し、宇宙の事を学ぶ。夏の生解説まつりではスピードくじを実施。

■投映スケジュール 担当：小林則子・塚田小扶里

☐=生解説 映=今夜の星空と映像番組

—春番組 前年度～5/26

	平日	土・日・祝・春休み
10:15	団体予約枠 (10:00・11:30)	映 こてつくん
11:30	映 ヒーリングアース	映 しんちゃん宇宙からの来訪者
13:00	☐ 星空ヒストリア (世界)	☐ 星空ヒストリア (世界)
14:15	映 ヒーリングアース	映 しんちゃん宇宙からの来訪者
15:30	☐ 星空ヒストリア (日本)	映 ヒーリングアース

—夏番組 5/27～8/25

	平日	土・日・祝・夏休み
10:15	団体予約枠 (10:00・11:30)	映 こてつくん
11:30	映 チコちゃん2	映 チコちゃん2
13:00	☐ さそり座 スペシャル！	☐ さそり座 スペシャル！
14:15	映 チコちゃん2	映 こてつくん
15:30	☐ さそり座 スペシャル！	映 チコちゃん2

※5/27・28の11:30と、5/30・31の11:30と14:15は「宇宙なんちゃら こてつくん」を、5/27・28の15:30は「さそり座スペシャル！」を実施。

※6/10～25の土日は10:15に特別投映「サラのねがいごと」を実施。
※7/21～8/25の土日祝と8/10～16は16:45に追加投映「宇宙なんちゃら こてつくんプラネタリウム」を実施。

○プラネタリウム☆夏の生解説まつり 8/26～9/3

内容：「さそり座スペシャル！」に加えて、過去に投映した生解説プラネタリウム番組「キャンプで！宇宙で！？天の川を見よう！」「クイズで星空大冒険！」「今夜の星空と宇宙人…！？」をリバイバル投映。

※「宇宙なんちゃら こてつくんプラネタリウム」「ベビープラネタリウム」も夏の生解説まつり内で実施。

■学習投映

※あじさい、曼珠沙華、梅まつり期間の午後を除いて、平日のどの投映時間でも学校利用の場合は予約を受付。

投映担当：上野アイ子・相澤南美

—幼児向け「星空の生解説と“サラのねがいごと”」

投映期間：4/6～9/1 (15 回 /1,042 名)

内容：引っ込み思案なサラが、枯れそうなあじさいを咲かせようと頑張るお話。前半は幼児向けに今夜の星空を紹介。※7/14に視察3名あり。

—幼児向け 生解説プラネタリウム「プラネタリウムであそぼう！」

放映期間：4/6～9/1（3回/166名）

内容：文科省により示された「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」の要素を盛り込んだ、幼児が楽しみながら星空や宇宙に親しめる番組。

—小学校4年生向け「月と星」

放映期間：4/6～9/1（13回/1,391名）

内容：4年生で学習する月と星について観察を交えながら解説。

—小学校6年生向け「太陽と月の形」

放映期間：4/6～9/1（2回/190名）

内容：6年生で学習する太陽と月の形について宇宙空間の視点も含めて解説。

—中学校1、2年生向け「太陽・月・星についての復習と宇宙旅行」

放映期間：4/6～9/1（0回/0名）

内容：小学校での学習を復習し、地球や宇宙に興味を持ち、中3の学習へ繋げる番組。

—中学校3年生向け「天体の動きと地球の自転・公転」

放映期間：4/6～9/1（0回/0名）

内容：中学校3年生で学ぶ天体の動きと地球の自転・公転についてシミュレーションを交えながら解説。

—中学生向け「南半球での星座の見え方と天体の動き」

放映期間：4/6～9/1（0回/0名）

内容：北半球での天体の動きや星座を見たあとに、南半球での天体の動きや南天の星座を解説。

—一般番組

放映期間：4/6～9/1（9回/415名）

内容：学校団体向けに通常放映の内容（しんちゃん、こてつくん等）を放映。

■特別放映

—サラのねがいごと

担当：村井太一

実施回数：6回（6/10・11・17・18・24・25）

参加費：通常放映と同じ 参加者：222名

内容：引っ込み思案なサラが、枯れそうなあじさいを咲かせようと頑張るお話。幼児向けに放映しているあじさいが出てくる映像番組をあじさいまつり中の土日に放映。前半は園内のあじさいの風景の中で星空解説。

—七夕プラネタリウム

担当：上野アイ子 実施回数：5回（7/1・2・7）

参加費：通常放映と同じ 参加者：609名

内容：七夕の星や伝説、楽しみ方を紹介。

—ベビープラネタリウム

担当：上野アイ子 実施回数：6回（4/29、5/11、6/22、7/16、8/26、9/3）

参加費：通常放映と同じ 参加者：1,100名

内容：乳幼児連れのご家族向けに、楽しい音楽や手遊びをする中で星や星座や宇宙を感じられる番組。

■講演会

—星座のふるさとをたずねて～プラネタリウムで時空の旅

担当：小林善紹 実施日：7/17

講師：土佐誠氏（仙台市天文台名誉台長）

参加費：通常放映と同じ 参加者：1回/114名

内容：プラネタリウムによる夜空のシミュレーションを行い、星座のルーツを探す。

4-2 天文普及事業

■移動天体観望会

担当：村井太一 実施件数：16件（7/29、8/23、9/1・10・26、10/8・14・17・29、11/2・4・18・22、12/9、1/13、2/17、3/24） 中止3件

※市内9か所、市外7か所

※9/10、10/8は同じ場所で開催

利用料：市内無料、市外10,000円 参加者：1,726名

協力：博物館ボランティア天文班

内容：移動天文観測車ペガサスⅡで出向き、観望会を実施。

■星空観望会

担当：相澤南美 実施回数：7回（6/3、7/7、10/27、11/25、12/14、1/18、2/10） 中止4回

参加費：大人300円、中学生以下150円

参加者：436名

内容：各月に見頃を迎えている天体を望遠鏡で観察。観察予定の天体についてモニターで事前に紹介。

■太陽観望会

担当：村井太一 実施回数：13回（4/9・22、5/5・27、6/24、7/22、8/6・19、10/7・28、2/3・17、3/2）

中止4回

参加費：博物館入場料のみ 参加者：1,858名

協力：博物館ボランティア天文班

内容：望遠鏡を使って太陽の黒点やプロミネンスを観察。

■コルキットスピカ観望会

担当：村井太一 実施回数：0回（12/16） 中止1回

参加者：0名 協力：博物館ボランティア天文班

内容：「親子で作ろう！天体望遠鏡」で作成した望遠鏡を用いて、夜間に天体観望の練習を行う。

■ボランティアによる星空観望会

担当：村井太一 実施回数：0回（2/23） 中止1回

参加者：0名 協力：博物館ボランティア天文班

内容：梅まつりライトアップに併せ、夜間に望遠鏡で天体観望を行う。

■スタッフトーク

—隕石ってどんな石？

担当：村井太一

実施回数：5回（6/17、10/14、2/24）

参加費：博物館入場料のみ 参加者：133名

内容：参加者に本物の隕石を見てもらい、触ってもらいながら解説。

—光学式プラネタリウム 100 周年と府中

担当：村井太一 実施回数：2 回（12/2）

参加費：博物館入場料のみ 参加者：8 名

内容：プラネタリウムの歴史や府中との関わりを紹介。

—Fuchu(府中) にある Uchu(宇宙)

担当：上野アイ子 実施日：1/13

参加費：博物館入場料のみ 参加者：13 名

内容：府中にある宇宙を文化面、科学面から紹介。

■ワークショップ

—宇宙樹のカプセルを入替えよう！

担当：村井太一 実施回数：2 回（5/3）

参加費：博物館入場料のみ 参加者：49 名

内容：「星座ぬりえ」をテーマに、宇宙樹のカプセルに入れる星座絵に色をぬってもらう。

—＼おいでよ／宇宙わくわくイベントベース

担当：小林善紹 実施日：9/9 ～ 3/3

参加者：各イベント参加者数 内容：本館改修工事期間中の土日祝、園内施設で天文イベントを実施。参加者にはスタンプカードを発行し、ポイントに応じた景品と交換。

—親子で作ろう！天体望遠鏡

担当：村井太一

実施回数：3 回（7/23、10/21、11/18）

参加費：1 組 3,300 円 参加者：20 組 40 名

内容：望遠鏡の仕組みを紹介。コルキットスピカ望遠鏡を親子で組み立てて使用する。

—ミニプラネタリウム「今夜の星空と木星・土星」

担当：塚田小扶里 実施回数：101 回（9/10 ～ 11/26）

参加費：博物館入場料のみ 参加者：1,085 名

内容：4m のエアドームを使って今夜の星空と見ごろの木星・土星を紹介。

—ミニプラネタリウム「今夜の星空とオーロラ」

担当：塚田小扶里 実施回数：95 回（12/3 ～ 3/3）

参加費：博物館入場料のみ 参加者：960 名

内容：4m のエアドームを使って今夜の星空とスタッフがカナダで撮影したオーロラの映像を紹介。

—北斗七星立体星図を作ろう！

担当：相澤南美 実施回数：3 回（9/16、12/23）

参加費：1,000 円 参加者：14 名

内容：宇宙の広がりを感じられる、北斗七星の奥行きが再現された立体星図を作る。

—星座早見盤を作ろう！

担当：塚田小扶里 実施回数：9 回（9/30、12/9）

参加費：500 円 参加者：24 名

内容：Vixen 星座早見盤キットを組み立てた後、エアドームに映した今夜の星空で使い方を紹介。

—星砂で星座を作ろう！

担当：相澤南美 実施回数：4 回（11/4、1/27）

参加費：900 円 参加者：48 名

内容：今夜の星空を簡単に紹介した後、星の形の砂、星砂を使って、星座を作る。

—光を虹色に変える不思議な箱！？分光器を作って実験しよう！

担当：村井太一 実施回数：2 回（11/11、1/20）

参加費：500 円 参加者：12 名

内容：星の研究にも使われている分光器の簡易版を作って、光の実験を行う。

—宇宙折り紙でクリスマス

担当：小林善紹 実施回数：2 回（12/16）

参加費：博物館入場料のみ 参加者：18 名

内容：ツリーの飾りにも使える、宇宙に関するものを折り紙工作する。

—あすとろかるた大会

担当：小林善紹 実施回数：7 回（1/4 ～ 6）

参加費：博物館入場料のみ 参加者：34 名

内容：天文かるたを使ったかるた大会を実施。

—天文×梅まつり 謎解きゲーム「宇宙のタネを追いかけて」

担当：小林善紹 実施日：2/3 ～ 3/3

参加費：新人調査員キット 300 円、上級調査員キット 500 円 参加者：1,601 名

内容：園内の展示やウメを楽しみながら、購入したキットと持参のスマートフォンを使用して謎解きをする。

—「＼おいでよ／宇宙わくわくイベントベース」スタンプカード特典 ミニプラネタリウム 10 分間貸切投映

担当：小林善紹 実施回数：9 回（1/28 ～ 3/3）

参加費：博物館入場料のみ 参加者：34 名

内容：スタンプカードのポイントを 7 個集めた方に景品としてミニプラネタリウム 10 分間貸切を実施。

■何に見える de show!? ～さそり座の星の並び～

〔前年度から継続〕

担当：相澤南美 実施日：4/1 ～ 9/3

参加者：2,110 名

内容：さそり座の星の並びをさそり以外のものに見立てるとしたら何に見えるか、イラストを募集し展示。令和 5 年度夏の生解説番組連動企画。

■汎用星座絵投映機〔前年度から継続〕

担当：上野アイ子 実施日：4/1 ～ 9/3

内容：1994 年～ 2017 年にかけて、旧プラネタリウムで投映に使用していた投映機と当時の星座絵原板を一部展示。

■プラネタリウム 100 周年と府中 クイズ展示

担当：村井太一 実施日：5/27 ～ 9/3

内容：プラネタリウムの歴史や府中との関わりをクイズ形式で紹介。

■プラネタリウム 100 周年と府中 年表展示

担当：村井太一 実施日：7/7 ～ 9/3

内容：プラネタリウムと府中市の歴史を年表にまとめて紹介。

■プラネタリウム 100 周年 マッチ棒劇場 映像展示

担当：相澤南美 実施日：8/12 ～ 9/3

内容：光学式プラネタリウムの歴史を親しみやすく紹介するマッチ棒を用いた人形劇の上映。

■プラネタリウム 100 周年トレーラー (JPA) 映像展示

担当：相澤南美 実施日：8/12 ～ 9/3

内容：日本プラネタリウム協議会 (JPA) 製作の、プラネタリウム 100 周年記念映像の上映。

■やすらぎ亭 2 階出張天文展示コーナー

—市民協働コーナー「何に見える de show!? ～さそり座の星の並び～」作品展示

担当：相澤南美 実施日：9/9 ～ 12/28

内容：前頁参照。

—プラネタリウム 100 周年と府中 クイズ展示

担当：村井太一 実施日：9/9 ～ 3/3

内容：前頁参照。

—プラネタリウム 100 周年と府中 年表展示

担当：村井太一 実施日：9/9 ～ 3/3

内容：前頁参照。

—マルチスライド投映機展示

担当：上野アイ子 実施日：9/24 ～ 3/3

内容：プラネタリウムリニューアル前に使用されていたマルチスライド投映機の展示。

—プラネタリウム 100 周年 マッチ棒劇場 映像展示

担当：相澤南美 実施日：10/3 ～ 3/3

内容：前頁参照。

—プラネタリウム 100 周年トレーラー (JPA) 映像展示

担当：相澤南美 実施日：10/3 ～ 3/3

内容：前頁参照。

■出張授業

—プラネタリウム出張授業 (小学 4 年生向け)

担当：上野アイ子 実施回数：7 回 (9/4 ～ 3/31)

参加者：697 名

内容：市内小学 4 年生向けに季節の天体解説とミニプラネタリウムによる「月や星の見え方の観察」を実施。

■出張！博物館体験

担当：小林善紹 実施日：3/9 ～ [次年度継続]

会場：ミッテン府中 参加者：各イベント参加者数

内容：本館の大規模改修に伴う完全休館期間の土日祝、ミッテン府中と協力し、イベントスペースにてイベントを実施。

—星空観望会

担当：相澤南美 実施日：3/9

会場：ミッテン府中屋上

参加費：無料 参加者：96 名

内容：ミッテン屋上に設置した望遠鏡で見ごろの星雲や星団等を見る観望会を実施。

—星座ぬりえをしよう！

担当：上野アイ子 実施日：3/9

会場：ミッテン府中 9 階 参加者：51 名 参加費：無料

内容：プラネタリウムで登場する星座絵に色を塗る。

—星砂で星座を作ろう！

担当：相澤南美 実施回数：2 回 (3/16)

会場：ミッテン府中 9 階 参加費：900 円 参加者：9 名

内容：今夜の星空を簡単に紹介した後、星の形の砂、星砂を使って、星座を作る。

—ミニプラネタリウム「今夜の星空案内」

担当：塚田小扶里 実施回数：8 回 (3/20)

会場：ミッテン府中 7 階 参加費：無料 参加者：104 名

内容：4m のエアドームを使って今夜の星空を紹介。

—宇宙折り紙で飾り付け！

担当：小林善紹 実施日：3/23

会場：ミッテン府中 9 階 参加費：無料 参加者：58 名

内容：パーティの飾り付けにも使える宇宙に関するものを折り紙工作する。

—星座早見盤を作ろう！

担当：塚田小扶里 実施日：3/30

会場：ミッテン府中 9 階

参加費：500 円 参加者：14 名

内容：Vixen 星座早見盤キットを組み立てた後、スクリーンに映した今夜の星空で使い方を紹介。

4-3 その他

■貸館事業

—コラボ探究 星空編 in プラネタリウム (SpacePLAN-K)

担当：村井太一

貸出日：4/27、5/6 参加者：432 名

内容：学習塾・探究学舎による出張授業。

—星空と灯りアートの創作 (CCHS ファミリー会)

担当：小林善紹

貸出日：5/14 参加者：41 名

内容：CCHS (先天性中枢性低換気症候群) ファミリー会による工作と講演の会。

■記念事業

—プラネタリウム累計観覧者数 250 万人達成記念セレモニー

担当：鈴木麻菜美、塚田小扶里 実施日：8/11

内容：プラネタリウムの累計観覧者数 250 万人を記念して、250 万人目の方に記念品と認定証を贈呈し、8/11 の 11:30 の回～ 15 日までの観覧者にはプラネタリウム招待券を配布。

■資料収集

—天体写真撮影

担当：村井太一

実施回数：3 回 (10/13、12/13、1/13)

内容：10/13 と 1/13 は、その季節に見ごろを迎えている天体の写真を、12/13 はふたご座流星群の撮影を行った。

—幼児用星座絵の制作

担当：相澤南美

内容：幼児向け投映に使用するため、子どもにも親しみやすい星座絵を 21 点制作した。休映中もワークショップ「星座ぬりえをしよう！」に活用。

5 協力事業

5-1 第 32 回府中市農業まつり

地元農産物の直売や品評会等を実施。

担当：富田真人

日程：11/18・19 会場：園内 参加者数：10,120 人

主催：府中市 主管：府中市農業まつり実行委員会

5 - 2 学校協力事業

移動天文観測車ペガサスⅡの派遣（4-2 参照）の他、総合学習・郷土学習・体験学習・出前授業に対応した。なお、小学校の教科書や東京都の副読本にくらやみ祭が記載され、協力依頼が増加した。前館長である特任学芸員の小野一之が、市内外を問わず、対面・オンラインの双方を用いて出前授業を行った。

■協力実績

―体験学習（石臼体験） 980 名

月日	学校	人数
5/25	新座市立野火止小学校	99
6/21	モンテッソーリスクールオブ東京	25
10/24	明星小学校	103
11/2	西東京市立向台小学校	138
11/28	府中市立南町小学校	12
1/19	川崎市立西野川小学校	62
1/26	府中市立第八小学校	119
1/31	府中市立第五小学校	118
2/13	府中市立四谷小学校	106
2/15	府中市立第十小学校	127
2/21	府中市立南町小学校	71

―特別授業 103 名

月日	学校	人数	内容
10/24	明星小学校	103	100 年の移り変わり解説

―出前授業 1,095 名

月日	学校	人数	内容
9/21	杉並区立大宮小学校	75	くらやみ祭
9/29	豊島区立高南小学校	70	くらやみ祭
10/6	杉並区立高井戸第四小学校	86	くらやみ祭
10/12	墨田区立第四吾嬬小学校	33	くらやみ祭
10/19	府中市立府中第六小学校	104	くらやみ祭
10/27	国分寺市立国分寺第三小学校	120	くらやみ祭
11/2	府中市立府中第四小学校	92	くらやみ祭
11/17	光塩女子学院初等科	81	くらやみ祭
11/24	世田谷区立桜丘小学校	129	くらやみ祭
2/2	世田谷区立船橋小学校	121	くらやみ祭
3/6	府中市立若松小学校	108	くらやみ祭
3/7	宝仙学園小学校	76	くらやみ祭

―職場体験等 4 名

月日	学校	人数	内容
6/21 ~ 23	府中市立府中第八中学校	4	職場体験

―教員研修等 19 名

月日	学校	人数	内容
6/10	大田区立田園調布小学校	1	展示撮影

7/5	昭島市公立小学校教育研究会社会科部	17	くらやみ祭研修
8/5・6	羽村市立羽村西小学校	1	体験学習補助

―教員のための博物館の日 23 名

月日	学校	人数
8/14	教員等	23

―資料・教材貸出 14 件

月日	学校	内容
6/6 ~ 20	大田区立田園調布小学校	縄文時代学習セット
9/14 ~ 23	杉並区立馬橋小学校	くらやみ祭 DVD
9/20 ~ 29	府中市立府中第三小学校	くらやみ祭 DVD
10/9 ~ 18	板橋区立紅梅小学校	くらやみ祭 DVD
10/11 ~ 20	府中市立矢崎小学校	くらやみ祭 DVD
10/22 ~ 31	江東区立浅間堅川小学校	くらやみ祭 DVD
10/22 ~ 31	国立学園小学校	くらやみ祭 DVD
10/24 ~ 11/1	府中市立矢崎小学校	むかしの道具
11/4 ~ 14	昭島市立共成小学校	くらやみ祭 DVD
11/15 ~ 22	府中市立矢崎小学校	むかしの道具
1/17 ~ 26	世田谷区立船橋小学校	くらやみ祭 DVD
1/20 ~ 28	国分寺市立国分寺第二小学校	むかしの道具
1/31 ~ 2/17	府中市立小柳小学校	むかしの道具
3/3 ~ 17	府中市立府中第四小学校	むかしの道具

―ペガサスⅡ派遣 68 名

月日	学校	人数	内容
10/17	むさしの学園小学校	68	太陽観望会

5 - 3 多摩川ふれあい教室

平成 7 年（1995）8 月から旧府中尋常高等小学校教室に多摩川に関する情報の提供や疑似体験ができる「多摩川ふれあい教室」を開設し、土・日・祝を主に公開している。毎月「定例観察会」「クラフト教室」を実施。国土交通省京浜河川事務所が N P O 法人多摩川センターに事業を委託する形で運営されている。

担当：中村武史

実施日：4/1 ~ 3/3 の土・日・祝日（全 117 日）

参加者：11,603 名

5 - 4 市史編さん事業

平成 27 年度より 10 年計画でスタートした、府中市史編さん事業に、特別専門部会員として協力した。深澤靖幸（中世専門部会）・中村武史（自然専門部会）・佐藤智敬（民俗専門部会）・花木知子（近世専門部会）

5-5 開催協力事業

■悠学の会 連携講座 Fuchu(府中)にはUchu(宇宙)がある

実施日：11/25 参加者：34名

■府中市民協働まつり「星座早見盤を作ろう！」

実施日：11/25 参加者：11名 参加費：500円

■「宇宙の日」記念 全国小・中学生 作文絵画コンテスト作品展示

実施日：12/17～1/14 主催：宇宙航空研究開発機構

会場：旧府中尋常高等小学校校舎 応募者：28名

■コカリナコンサート

実施日：9/30 主催：コカリナサークルくるみ

会場：旧府中尋常高等小学校校舎ほか

■市民文化の日 2023

実施日：10/8 主催：府中市 会場：園内

■東京文化財ウィーク 2023

実施日：10/28～11/5

主催：東京都教育委員会 会場：園内復元建築物

■府中市芸術文化祭

実施日：11/5

主催：府中市茶道連盟 会場：茶室ほか

■大学協力事業

協力件数：6件 博物館見学・実習ほか

5-6 学芸員派遣

学芸活動の成果を幅広く普及するとともに、博物館利用を促すことを目的として、講師・委員等として派遣した。

■講師派遣 7-2 調査・研究成果の公開 参照

■委員会等への派遣協力

委員等	派遣学芸員
府中市立矢崎小学校スクールコミュニティ協議会委員	深澤靖幸
府中市観光振興プラン検討協議会委員	深澤靖幸
多摩川河川整備計画有識者会議委員	深澤靖幸
羽村市史編さん第1部会部会長	深澤靖幸
羽村市史編さん委員会委員	深澤靖幸
世田谷区史編さん委員会委員	深澤靖幸
清瀬市史編さん委員会専門部会執筆専門員	深澤靖幸
八王子市博物館協議会委員	深澤靖幸
国史跡武蔵国府跡保存整備活用検討会議委員	深澤靖幸
江戸東京たてもの園外部評価委員	深澤靖幸
羽村市史編さん第2部会部会員	花木知子
北上市史編さん執筆協力員	荒一能

5-7 学芸員実務実習の受入

学芸員資格取得を目的とする学芸員実務実習生の受入を行った。

担当：石澤茉衣子

期間：7/26～8/6 延べ10日間 受入人数：5名

内容：考古・歴史・民俗・自然資料の取扱い、プラネタリウム入場補助等

5-8 展示解説

展示解説員による常設展示室及び、園内復元建築物の解説を無料で行った。定時解説の他、予約団体や随時申込を受け付けた。

参加者：常設展示室 4/1～9/3 196件 2,027名（大人539名、子ども1,488名）／園内 4/1～3/3 527件 5,081名（大人889名、子ども4,192名）

合計 723件 7,108名

6 収蔵資料の公開・利用

6-1 資料の貸出

貸出件数：4件 貸出先：岩宿博物館ほか

6-2 写真資料の貸出

貸出件数：17件 貸出先：取手市教育委員会ほか

6-3 資料の閲覧

閲覧件数：15件 閲覧者：たましん地域文化財団ほか

7 調査研究

府中市から受託した「武蔵国府や宿場町としての特色をもつ府中の歴史・民俗・自然」を基本テーマとした調査研究事業につき、市民の期待に応える形で積極的に行い、展示・講座・出版等の方法で還元を図っている。

7-1 調査・研究

■古代中世武蔵国府に関する研究

担当：深澤靖幸・石澤茉衣子

古代国府・中世府中に関する考古学資料・文献史料の調査研究。

■近世府中宿に関する研究 担当：花木知子

博物館保有古文書及び現地調査を通して、府中宿の新たな歴史解明につとめた。

■府中市内民俗調査 担当：佐藤智敬・荒一能

くらやみ祭・どんど焼き（サイノカミ）等の祭礼行事や民俗資料を通じた市内の調査を継続して実施。

■府中市の自然調査 担当：中村武史

①博物館自然観察指導員・市民団体（府中野鳥クラブ）

による協力体制のもと継続。主な継続調査は、郷土の森博物館園内における野鳥の月例調査（バードセンサス）。不定期ながら、環境省委託の認定者による園内鳥類標識調査を、継続して実施した。

②出張展に関わる昆虫標本整理と修復を一部行った。

■ 中世板碑の調査 担当：深澤靖幸

市内で確認された銘文のない板碑についての研究成果を『府中市郷土の森博物館紀要』第37号にまとめた。

■ 旧田中家住宅に関する調査 担当：荒一能

復元建物展示「行在所になった府中の大店」の開催に伴い、田中家の来歴と明治天皇の行在所となった経緯や当時の状況についての資料調査を実施した。

■ 特別展の内容に関する調査 担当：石澤茉衣子

特別展「どんなもんだい？ 縄文時代」の開催に伴い、府中市内ほか多摩地域を主とした縄文時代の資料について調査・研究動向を整理した。

■ 「府中町考古館」に関する調査 担当：石澤茉衣子

府中町青年団関係資料に記載されている「府中町考古館」の実体について検討し、『府中市郷土の森博物館紀要』第37号にまとめた。

■ 館蔵資料の調査・検討

担当：深澤靖幸・佐藤智敬・花木知子

- ①館蔵の中世在銘罫口について調査の概要を『府中市郷土の森博物館紀要』第37号にまとめた。
- ②市内旧家より寄贈されたお札を整理し、その概要を『府中市郷土の森博物館紀要』第37号にまとめた。
- ③博物館保有古文書の整理・分析を進め、データベース化を行った。

7-2 調査・研究成果の公開

■ 講演・口頭発表

月日	名称・主催／テーマ	派遣職員
6/23	ふちゅうカレッジ／意外と知らない！ 府中の国府や史蹟を学ぶ	石澤茉衣子
7/15	「くらやみ祭って何？」講演会&座談会 ／くらやみ祭について	佐藤智敬
7/27	府中市史談会談話会／多摩川と鮎漁	佐藤智敬
8/5	「府中の徳川御殿って何？」講演会&座談会 ／府中の徳川御殿	花木知子
8/6	「大國魂神社宝物殿」講演会／中世六所宮の社殿をさぐる	深澤靖幸
8/27	青年崇敬会講演会／武蔵国府のまち府中	深澤靖幸
10/27	自主学习グループ「クリスタル」勉強会 ／古代国府とその周辺	石澤茉衣子
10/28	史跡見学会／深大寺およびその周辺	深澤靖幸
11/15	かわさき市民アカデミー／武蔵国府の歴史 甲州街道府中宿を巡る	花木知子

11/22	かわさき市民アカデミー／武蔵国府の歴史 古代・中世を巡る	石澤茉衣子
12/14	東京外国語大学世界教養プログラム／ 武蔵府中の年中行事	佐藤智敬
1/25	東京外国語大学世界教養プログラム／ 甲州街道府中宿	花木知子
2/3	東京中世史研究会／『中世の豊島・葛西・江戸氏』	深澤靖幸
3/29	府中市史談会談話会／復元建築物から みる暮らしの変遷	荒一能

■ 執筆（館外出版物）

- ・『新府中市史 中世通史編』（府中市発行） 深澤靖幸（分担執筆）
- ・「『武州国頼田』銘の懸仏」『企画展 榎園好古図譜 北武蔵の名家根岸家の古物』（國學院大學博物館発行） 深澤靖幸
- ・「『榎園好古図譜』所蔵の中世在銘金工品」『人文資料形成史における博物館学的研究Ⅲ—根岸友山・武香旧蔵資料の研究と公開—』令和3年 科学研究費基盤研究C 研究課題番号 21K2101002 深澤靖幸
- ・『羽村市史 本編（上巻）』（羽村市発行） 深澤靖幸（分担執筆）
- ・『清瀬市史 考古資料編』（清瀬市発行） 深澤靖幸（分担執筆）
- ・「府中市郷土の森博物館におけるデジタルアーカイブ運用」『ミュージアム多摩』45（東京都三多摩公立博物館協議会発行） 佐藤智敬
- ・「府中用水を歩く」『多摩川流域市民学会報告集』5（多摩川流域市民学会発行） 佐藤智敬
- ・『羽村市史 本編（上巻）』（羽村市発行） 花木知子（分担執筆）

8 博物館ボランティアの活動

ボランティア活動は、博物館の事業運営への市民参加を目的とする。平成10年度に古文書整理のグループができ、12年度より資料整理班・体験学習班・園内景観班とともに古文書整理班として組織された。その後平成15年度に展示解説班が、17年度に古文書整理班の新たなグループが、18年度に天文班が組織された。

■ 民俗資料整理グループ

メンバー：15名 活動日：毎週金曜日
活動日数：37日 延人数：153名
内容：民俗資料の収集・調査・展示等

■ 体験学習グループ

メンバー：6名 活動日：毎月第2日曜日他
活動日数：22日 延人数：77名
内容：ふるさと体験館「昔遊びをしよう」等

■ 復元建築グループ

メンバー：19名 活動日：毎週火・木・土曜日

活動日数：99 日 延人数：636 名
内容：茅葺農家のくん煙等

■園内景観グループ

メンバー：14 名 活動日：毎週木曜日
活動日数：39 日 延人数：310 名
内容：花壇や畑の運営等

■古文書整理グループ

メンバー：35 名
活動日：①第 1・3 木曜日②第 2・4 土曜日③第 2・4 水曜日
活動日数：58 日 延人数：474 名
内容：収蔵未整理の古文書資料の解説・分類

■天文グループ

メンバー：17 名 活動日数：30 日 延人数：101 名
活動日・内容：4-2 天文普及事業（移動天体観望会・
太陽観望会）参照

■その他

メンバー：8 名 活動日：随時
活動日数：58 日 延人数：60 名
内容：体験館事業補助等

利 用 状 況

※ 9/4 から本館の大規模改修のため 9/4 から本館は休館した。9 月の常設展示室及びプラネタリウムの利用者数は 9/3 までの数値である。また、3/4 からは園内も含めた全面休館となり、3 月は 3/3 までの利用者数である。

区分			4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	上期計	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	下期計	合計
博物館	個人	大人	3,157	6,486	25,961	13,529	12,589	18,072	79,794	3,617	1,961	1,582	6,585	27,688	3,481	44,914	124,708
		(市民優待)	1,567	3,036	6,000	3,447	3,063	4,409	21,522	1,345	910	753	1,655	7,011	1,496	13,170	34,692
		大人計	4,724	9,522	31,961	16,976	15,652	22,481	101,316	4,962	2,871	2,335	8,240	34,699	4,977	58,084	159,400
		子供	790	1,677	3,215	6,127	6,429	2,117	20,355	281	242	151	274	1,206	364	2,518	22,873
		個人計	5,514	11,199	35,176	23,103	22,081	24,598	121,671	5,243	3,113	2,486	8,514	35,905	5,341	60,602	182,273
	団体	大人	85	802	184	137	120	30	1,358	37	29	6	35	224	104	435	1,793
		子供	851	1,557	1,098	485	409	297	4,697	400	486	97	99	138	0	1,220	5,917
		団体計	936	2,359	1,282	622	529	327	6,055	437	515	103	134	362	104	1,655	7,710
	減免	大人	2,401	3,326	6,707	2,437	2,356	5,247	22,474	2,737	9,176	1,611	3,430	8,646	1,065	26,665	49,139
		子供	1,100	2,456	3,322	2,962	3,637	1,529	15,006	1,122	3,378	497	1,036	1,952	438	8,423	23,429
		減免計	3,501	5,782	10,029	5,399	5,993	6,776	37,480	3,859	12,554	2,108	4,466	10,598	1,503	35,088	72,568
	無料	4 歳未満	938	2,298	3,513	6,737	5,800	3,244	22,530	619	423	251	392	1,931	533	4,149	26,679
	博物館計		10,889	21,638	50,000	35,861	34,403	34,945	187,736	10,158	16,605	4,948	13,506	48,796	7,481	101,492	289,230
	博物館前年度		11,783	23,635	48,051	38,555	37,191	22,760	181,975	15,610	21,419	17,715	16,411	56,877	40,440	168,472	350,447
	増減%		-7.6%	-8.4%	4.1%	-7.0%	-7.5%	53.5%	3.2%	-34.9%	-22.5%	-72.1%	-17.7%	-14.2%	-81.5%	-39.8%	-17.5%
	開館日数		26	26	26	26	28	25	157	25	24	20	21	29	3	122	279
	一日平均		419	832	1,923	1,379	1,229	1,398	1,196	406	692	247	643	1,683	2,494	832	1,037
プラネタリウム	個人	大人	1,537	1,831	2,335	2,928	3,850	678	13,159	-	-	-	-	-	-	-	
		子供	754	876	873	1,689	2,799	316	7,307	-	-	-	-	-	-	-	
		個人計	2,291	2,707	3,208	4,617	6,649	994	20,466	-	-	-	-	-	-	-	
	団体	大人	33	121	91	157	312	39	753	-	-	-	-	-	-	-	
		子供	22	418	1,086	822	665	126	3,139	-	-	-	-	-	-	-	
		団体計	55	539	1,177	979	977	165	3,892	-	-	-	-	-	-	-	
	減免	大人	408	557	805	627	1,143	174	3,714	-	-	-	-	-	-	-	
		子供	100	248	414	256	781	76	1,875	-	-	-	-	-	-	-	
		減免計	508	805	1,219	883	1,924	250	5,589	-	-	-	-	-	-	-	
	無料	4 歳未満	195	200	245	527	696	210	2,073	-	-	-	-	-	-	-	
	プラネ計		3,049	4,251	5,849	7,006	10,246	1,619	32,020	-	-	-	-	-	-	-	-
	プラネ前年度		3,525	5,191	6,407	8,927	10,230	5,488	39,768	-	-	-	-	-	-	-	
	増減%		-13.5%	-18.1%	-8.7%	-21.5%	0.2%	-70.5%	-19.5%	-	-	-	-	-	-	-	
	投映日数		26	26	26	26	28	3	135	-	-	-	-	-	-	-	
一日平均		117	164	225	269	366	540	237	-	-	-	-	-	-	-		
常設展示室入場者			3,267	4,766	8,892	5,955	7,863	1,194	31,937	-	-	-	-	-	-	-	



大規模改修中のホームページ表示



特別展「どんなもんだい？ 縄文時代」



出張展「昆虫魅ようぜ！」



復元建物展示「行在所になった府中の大店」



企画展「府中の旧家にあった書画たち」



企画展「田村智久写真展 花の森八景第二章ヒカリトワ」



企画展「小学校でちょっとむかしのくらし」

